

- 姪浜と天神、どちらかに決められないのですが。
今回は姪浜、次回は天神と、あなたのご都合に合わせて両方利用できます。
- 日本糖尿病学会研修指導医ってなんですか？
糖尿病について専門的に学び、経験を積み、日本糖尿病学会の試験に合格すると「糖尿病専門医」となります。その糖尿病専門医を育てる資格を持った糖尿病の専門家＝エキスパートが「研修指導医」です。
- 検査結果が出るまで待たない時もあるのですが。
当日の検査結果をもとに治療するのがベストですが、お急ぎの時は検査だけサッと済ませて、結果は後日という対応も可能です。
- 糖尿病や甲状腺の病気だとはっきりとわからないけど、受診してもいいですか？
むしろ歓迎です。健康診断のつもりで気軽にお越しください。
検査をして他の病気が疑われる場合は、適した病院をご紹介します。
- 紹介状は必要ですか？
特に必要はありません。
- 初診の診療費は、いくらぐらいですか？
その方の病気の状態によって変わりますが、健康保険(3割負担)の場合の実費は糖尿病は約5,000～9,000円、甲状腺疾患は約7,000～10,000円ぐらいです。
- クレジットカードは使えますか？
申し訳ございません。お使い頂けませんので現金のご用意をお願いします。
- 予約しなくても受診できますか？
受診できます。
原則的に予約の方を優先しますので、待ち時間が長くなる場合があります。
- 他の医療機関の検査データや薬局でもらった薬手帳は必要ですか？
ぜひご持参ください。
- セカンドオピニオンをお願いしたいのですが。
はい、行っております。正確な診断のために検査をおこないます。
- 甲状腺の手術が必要な場合は、どうなりますか？
甲状腺の手術を数多く行っている専門医や病院をご紹介します。
- 駐車場はありますか？
姪浜は、専用駐車場(11台)と提携駐車場があります。
天神は、専用・提携駐車場はありません。
電車やバスなど公共交通機関をご利用ください。

ほかにもご質問や不安なことがあれば、いつでもおたずねください。

糖尿病と 甲状腺の 専門 クリニック

ふたたてつひろ
二田哲博クリニック
[福岡 姪浜]

<http://meinohama.futata-cl.jp/>



人生を豊かに過ごすために。

わたしたちが取り組んでいる「糖尿病」や「甲状腺疾患」は、特効薬ですぐに治せるような単純なものではありません。

もっとも有効な治療法は、絶えず変化する身体や病気の様子を、ひとつひとつついでにチェックし、今現在の状態にしっかりと合わせた個別治療を続けていくことであると考え、実践しています。

ひとりひとりの身体や病気のわずかな変化も見逃さず、柔軟で正確に対応するためには、豊富な専門知識と多くの臨床経験が必要です。わたしたちは、より深く病気と向き合うために「専門クリニック」を選択しました。それは、糖尿病・甲状腺疾患のスペシャリストとして、常に最新の医学を学び、どこよりも詳しく・すばやく・正確であるための「決意」です。

医療は病気を治すだけでなく、不安や心配をできる限り取り除き、人生を豊かにするための力になれると信じています。あなたとあなたの大切なご家族、そして充実した未来のために。

スペシャリストが全力であなたのために考え抜いた治療
それがわたしたち専門クリニックの提供する「プロフェッショナル・オーダーメイド治療」です。

来院患者 総数 約 620,792 名
2002年～2019年まで約18年間

糖尿病 累計患者数 約 186,660 名

糖尿病 年間患者数 約 15,889 名
2019年実績

甲状腺疾患 累計患者数 約 420,392 名

甲状腺疾患 年間患者数 約 43,279 名
2019年実績

二田 哲博 ふたたてつひろ

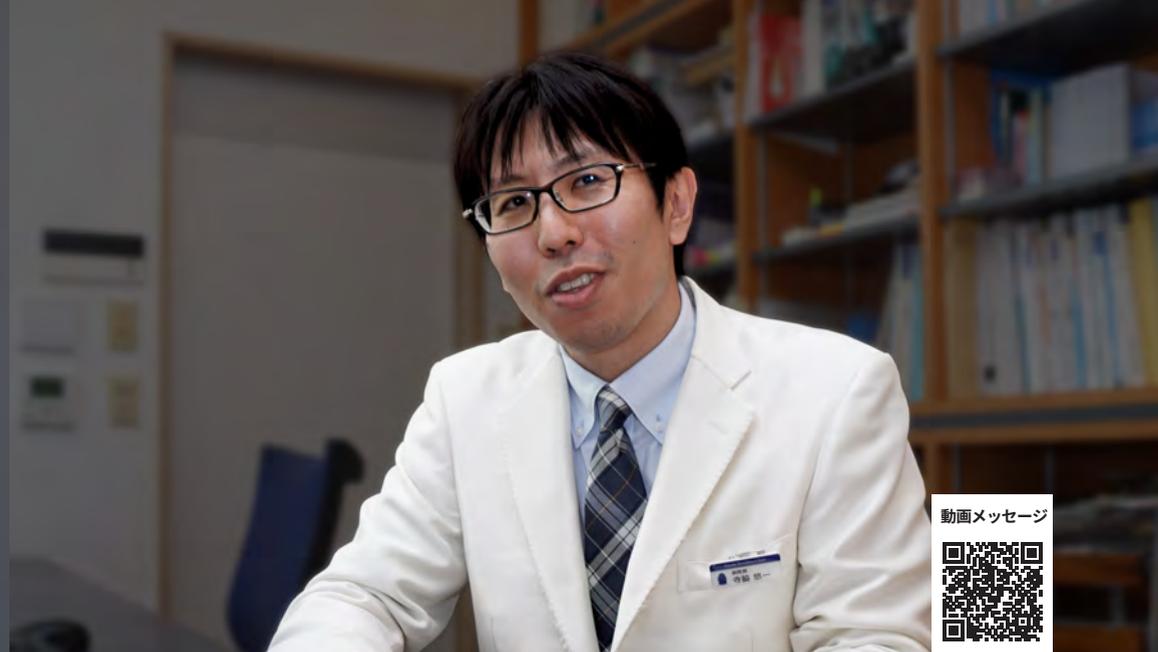
理事長

1986年 福岡大学医学部卒
福岡大学病院第一内科 内分泌代謝内科
大分県別府市野口病院を経て
2001年 二田哲博クリニック姪浜 開院
2011年 二田哲博クリニック天神 開院

- 日本甲状腺学会専門医
- 日本糖尿病学会専門医
- 日本糖尿病学会研修指導医
- 日本糖尿病学会九州支部評議員
- 日本糖尿病協会療養指導医
- 日本病態栄養学会評議員
- 日本内分泌学会内分泌代謝科（内科）専門医
- 日本内分泌学会内分泌代謝科指導医
- 日本内分泌学会九州支部評議員
- 日本内分泌学会評議員
- 日本内科学会総合内科専門医
- 日本内科学会認定内科医
- 日本老年医学会専門医
- 日本老年医学会指導医
- 日本東洋医学会専門医
- 日本スポーツ協会公認スポーツドクター
- 日本医師会認定健康スポーツ医
- 日本医師会認定産業医
- 福岡生活習慣病運動療法研究会 顧問
- 福岡糖尿病セミナー 顧問
- 糖尿病食事療法研究会代表世話人
- 福岡大学臨床教授



動画でメッセージ
をご用意しました



動画メッセージ



動画メッセージ



ひとりひとりのライフスタイルに合わせた治療を目指しています。

■甲状腺の病気は、症状がなかなか判りづらく、また当院のように専門的に診ている医療機関も多くありません。専門機関でなければ見つけられない小さな変化もあります。もし少しでも気になることがあればご相談ください。

■糖尿病や脂質異常症、高血圧症などの「生活習慣病」は、病名の通り普段の生活が大きく影響する病気です。ひとりひとり身体の特徴も違えば生活も違います。ですから治療はあなたに合わせたものでなくてはなりません。食事、運動、薬。どれもあなたの日常に自然と溶け込むような方法を見つけていきます。がんばることはとても大切です、でも楽しむことはもっと大切です。毎日を楽しく過ごせなければ長く続けていくことはできません。楽しく食事をし、楽しく体を動かし、薬を上手に使って体調を整えていく。糖尿病専門医である私と専門的な病気の知識を持ったスタッフ、そしてあなたが一緒になってそんな方法を見つけ出しましょう。

下野 大 しもの だい

姪浜院長

1999年 京都大学医学部卒業
福岡徳洲会病院
兵庫県立尼崎病院
京都大学大学院 医学研究科糖尿病・栄養内科学
福岡和仁会病院
メディカルフィットネス三幸クリニック 院長を経て
2012年9月医療法人二田哲博クリニック入職
2019年 日本糖尿病協会ウイリアム・カレン賞 受賞

日本糖尿病学会研修指導医
日本糖尿病学会専門医
日本糖尿病学会学術評議員
日本糖尿病協会療養指導医
日本甲状腺学会専門医
日本病態栄養学会代議員
日本病態栄養学会学術評議員
日本病態栄養学会研修指導医
日本病態栄養学会専門医
日本内科学会総合内科専門医
日本内科学会認定内科医
日本肥満学会肥満症専門医
日本医師会認定健康スポーツ医
日本スポーツ協会公認スポーツドクター
日本医師会認定産業医
福岡大学臨床教授
福岡大学臨床研修指導医

病気について理解してもらうことが治療する上でとても大切な事です。

まずはどんな病気か今自分はどんな状態なのかを出来る限り判りやすくお話しします。その上で、どんな治療が1番あなたの生活に合っているのかを一緒に見つけていきたいと考えています。

【糖尿病】糖尿病は様々な合併症を引き起こし、網膜症、腎障害、神経障害といった3大合併症やあるいは狭心症、脳梗塞といった動脈硬化による合併症、さらに最近では癌とも関連するといわれています。糖尿病は怖い病気だなどと脅かすつもりはありません。血糖コントロールをしっかり取り組んで行くことで、合併症を遠ざけることにつながりますので、できるだけ早めに治療をしましょうとおすすめしています。今の真実は明るく楽しい未来へとつながっていきます。

【甲状腺】甲状腺はたとえるなら自動車のアクセルです。思い切り踏み込めば動悸、息切れ、多汗、体重減少などが起こり、逆にアクセルを踏めない時には無気力、倦怠感、寒がり、体重増加、便秘などの症状が現れます。でもこれらの症状が長い間続いているのも本人ではなかなか甲状腺が原因と気づく事がないのも特徴のひとつです。当院では院内の検査で判ります。

寺脇 悠一 てらわき ゆういち

姪浜副院長

2008年 福岡大学医学部卒業
福岡大学医学部内分泌・糖尿病内科
University of Pittsburgh Vascular Medicine Institute 留学を経て
2013年 第63回体質医学会若手奨励賞受賞
2019年4月医療法人二田哲博クリニック入職

医学博士
日本糖尿病学会研修指導医
日本糖尿病学会専門医
日本糖尿病協会糖尿病療養指導医
日本内分泌学会内分泌代謝科（内科）専門医
日本内科学会認定内科医
日本医師会認定健康スポーツ医
九州共立大非常勤講師
福岡大学臨床研修指導医



動画メッセージ



動画メッセージ



「しっかり治したい」あなたのための生活習慣病と甲状腺の専門クリニックです。

「甲状腺ホルモン」とは、体の中の古くなったものと新しいものを入れ替える「新陳代謝をつかさどる」非常に大切なホルモンです。この、甲状腺を専門的に診ている医療機関は未だ少ない状況です。そして、甲状腺の病気は自分自身で症状に気付きにくいことが、特徴です。例えば、不妊症、疲れや体重の変化にも甲状腺機能が影響していることもあります。まずは、「甲状腺専門医」の「クリニック」で検査を受けることから始めてみましょう。糖尿病、肥満、高血圧症、高脂血症などの生活習慣病の治療の目的は、主に「脳梗塞」や「心筋梗塞」などの「血管合併症」が起こらないようにすることです。しかし重症にならないと、痛みや症状が少ないことから治療を怠りがちな病気です。そのためには、薬を始める前に、日々のライフスタイルの課題を一緒に考え、皆さんの毎日行う食事療法や運動療法が、「ずっと続けられるような」そして「毎日の楽しみ」に繋がるような提案を目指していきます。治療は、「させられるのではなく」、「自身でやってみようと思う気持ち」が重要です。そして、それぞれの患者さんの悩みや喜びを共に共感することが大切だと思います。その病気について、詳しい知識や積み重ねられた経験から、的確な解決策を提案できるのが本当の専門医です。専門医と療養指導士のエキスパートからなる「専門クリニック」が、そんなあなたを支えます。私と一緒に、あなたの体の解決策を見つけていきましょう！

佐藤 秀一 さとう しゅういち

天神院長

1998年 久留米大学医学部卒
久留米大学医学部内分泌代謝内科
宮崎県宮崎市 古賀総合病院内分泌代謝内科・内科
久留米大学医学部内分泌代謝内科 病棟医長
公立八女総合病院内分泌代謝内科 経て
2016年10月 医療法人二田哲博クリニック 入職

医学博士
日本糖尿病学会研修指導医
日本糖尿病学会専門医
日本糖尿病学会学術評議員
日本糖尿病学会九州支部評議員
日本糖尿病協会糖尿病療養指導医
日本甲状腺学会専門医
日本内分泌学会内分泌代謝（内科）専門医
日本内分泌学会指導医
日本内分泌学会評議員
日本内科学会総合内科専門医
日本内科学会認定内科医
日本臨床内科医会認定内科専門医
日本生活習慣病学会認定管理指導医
日本医師会認定産業医
日本医師会認定健康スポーツ医
福岡大学臨床教授
福岡大学臨床研修指導医

糖尿病・甲状腺疾患は、全身にかかわる病気です。

見た目にはわかりづらい糖尿病・甲状腺疾患。どちらも内分泌系と呼ばれる全身に影響のある病気です。それを探るために「検査」は欠かすことができません。毎回の検査で現在の身体の状態を正確に調べ、診察所見をふまえ、しっかりとした知識と多くの経験をもつ専門医として、よりよい治療を提案していきます。

糖尿病・甲状腺疾患治療のスペシャリストであると同時に、常に患者さんの想いを尊重する医師でありたいと考えています。毎日の生活や日常の様子、将来のこと、そして何よりも治療に対するあなたの気持ちや想いを教えていただき、それらと身体の状態とをあわせて十分に検討し治療方針に活かしていくことが、ひとりひとりの患者さんにあった治療法だと考えています。あなたにとって最もよい治療と一緒に見つけていきましょう。

住吉 周作 すみよし しゅうさく

天神副院長

2006年 九州大学医学部卒
九州医療センター
九州中央病院糖尿病内科
大分県別府市野口病院を経て
2011年医療法人二田哲博クリニック入職

日本甲状腺学会専門医
日本糖尿病学会専門医
日本糖尿病学会研修指導医
日本糖尿病協会療養指導医
日本禁煙学会認定指導医
日本内科学会総合内科専門医
日本内科学会認定内科医
日本医師会認定産業医
日本化学療法学会抗菌化学療法認定医
福岡大学臨床研修指導医
福岡県医師会認定総合医



動画メッセージ



野菜ソムリエ上級プロの資格を持った 管理栄養士による旬の野菜教室

身体にあった食べ方を見つけること。 それが食事カウンセリングです。

毎日誰もが食事をします。生きてく中でたくさんの食事をします。そんな食事について深く考えたことはありませんか。

わたしたち管理栄養士が行う食事カウンセリングとは健康になるために必要な食事についてのアドバイス。「今よりもっと美味しく食べる方法を一緒に見つけていく」のが目的です。舌で味わうだけが美味しさではありません。カラダが喜んで元気になる、健康を創るそんな身体にとって美味しい食事も実はあるのです。材料、調理法、時間、量、食べる方法など誰にでもすぐに行えるちょっとした工夫で、身体が元気になることもたくさんあるのです。それが上手な食事の「コツ」です。そのコツはひとりひとり違います。そんなあなたの身体と健康にとって美味しい食事の方法を見つけるお手伝いをさせて頂きたいと思っています。食べることは人を幸せにしてくれます。毎回の食事がとても楽しみでうれくなるようなアドバイスをわたしたち管理栄養士は目指しています。

小園 亜由美 こその あゆみ

管理栄養士・健康運動指導士

2006年 同志社女子大学
生活科学部食物栄養学科
管理栄養士専攻 卒
2006年 医療法人 二田哲博クリニック 入職

管理栄養士 野菜ソムリエ
健康運動指導士 野菜ソムリエプロ
日本糖尿病療養指導士：CDEJ 野菜ソムリエ上級プロ
福岡糖尿病療養指導士：LCDE 日本化粧品検定1級
サプリメントアドバイザー コスメコンシェルジュ
ヘルスケアトレーナー 福岡糖尿病セミナー世話人

**あなたに合った食べものを、
あなたに合った食べ方で。**

「食」に関する「旬のオアシス情報」を
管理栄養士・野菜ソムリエ上級プロの小園が
ブログ、YouTube、twitter、instagram で発信中。

小園亜由美

<http://ayumi.kozono.info>

全国5万人の野菜ソムリエの中で、僅か143名しかいない野菜ソムリエ上級プロの資格を持つ管理栄養士が季節毎の旬の野菜を紹介する野菜教室を実施しています。普段家庭で見慣れている野菜を取り上げ、種類や特徴、含まれている栄養成分や期待できる効果、選び方、保存方法や知って得する豆知識やクイズなどもあって野菜を楽しく学ぶことができます。



糖尿病専門医・療養指導士が担当 しっかりわかる糖尿病教室

血糖値って？HbA1cって？インスリンって？カロリーって？そもそも糖尿病ってどんな病気？知っているようで意外と知らない自分の病気のこと。インターネットの情報に頼らなくても糖尿病治療のプロがわかりやすくしっかり伝える糖尿病教室をやっています。ちゃんと理解するだけできっとカラダの調子がよくなります。

糖尿病

日本糖尿病学会 認定教育施設

合併症がおきないようにしっかりと治療していけば
決してこわい病気ではありません。

認知症や脳卒中、心筋梗塞、失明、人工透析などの原因となる合併症は、糖尿病の治療だけではふせぐことができません。当院では合併症を予防する治療を積極的におこなっています。

特色

糖尿病のスペシャリストがあなたの担当医になります。

日本糖尿病学会研修指導医（糖尿病専門医を指導し育てる資格を持った医師）、糖尿病専門医（糖尿病に関して専門的な知識を持った医師）が治療を担当します。

院内で行う検査結果は約 40 分後に出るので、
最新の情報をもとに治療をおこなっています。

院内に検査施設を完備、ほとんどの検査結果は約 40 分後に出ます。今日の検査結果を今日の診療に活かしていきますので的確な治療をおこなえます。

スタッフの誰もが糖尿病について詳しく知っています。

ほとんどのスタッフが糖尿病療養指導士の資格を持っています。

合併症の検査結果をすぐに治療に反映しています。

糖尿病合併症の各種検査が院内でおこなうことができます。

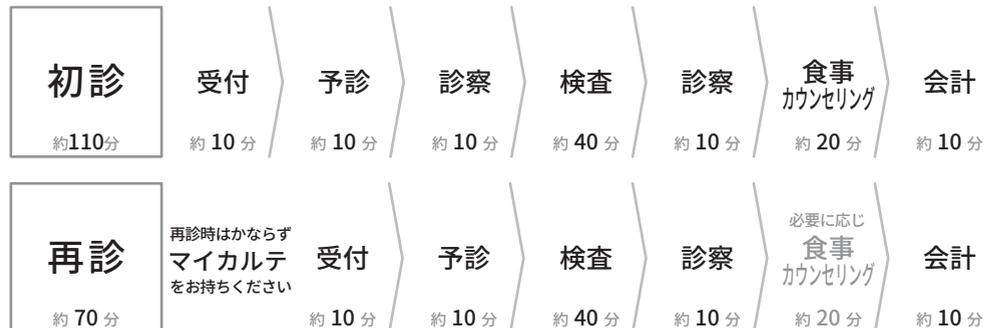
食事や運動の専門家がわかりやすく教えます。

経験豊富な専門家による食事や運動のカウンセリングが受けられます。

第二の意見＝セカンドオピニオン、歓迎しています。

セカンドオピニオンをおこなっています。（正確な診断のために検査をおこないます）

診療の流れ



○糖尿病 累計患者数 約 186,660 名 (2002 年～2019 年までの 18 年間)

○糖尿病 年間患者数 約 15,889 名 (2019 年実績)



検査の種類

糖尿病の状態を調べる検査

- 毎
回
- ・血液検査
 - ・尿検査

糖尿病合併症の状態を調べる検査

- 年
1
回
程
度
- ・足の動脈硬化検査
 - ・心臓の血管の動脈硬化検査
 - ・首の血管の動脈硬化検査
 - ・神経障害の検査
 - ・骨密度検査
 - など

初めて受診する人へ

すでに糖尿病の治療をおこなっている人

- ・普段通りに食事をし、薬を飲んでお越しくください。
- ・現在飲んでいる薬をすべてご持参ください（お薬手帳でも可）。

糖尿病の治療をおこなっていない人

- ・前日の夜 9 時以降は絶食して、翌朝お越しくください。
- ・水、緑茶は飲んで構いません。

糖尿病かどうかわからない人

- ・現在飲んでいる薬があればすべてご持参ください（お薬手帳でも可）。
- ＊不明な点はお電話にてお問い合わせください。

甲状腺疾患

めずらしい病気ではありません。
しかし、発見しにくい病気です。

甲状腺専門医が少ないために発見が遅れたり適切な治療がされていないことが多いようです。治療にはいくつもの方法・選択肢がありますのであなたに合った治療法を選ぶことができます。

特色

甲状腺に関するすべての病気をくわしく診ています。

バセドウ病・橋本病・甲状腺腫瘍など、甲状腺の病気すべてを診察しています。

甲状腺の「スペシャリスト」があなたの担当医になります。

甲状腺専門医が治療を担当します。

当院はドクターにとっての「甲状腺の学校」でもあります。

日本甲状腺学会から甲状腺専門医の教育施設「認定施設」の指定を受けています。

最速で検査結果がでます。

院内に検査設備を完備、約 50 分で検査結果がでます。

小さながんも発見できます。

数ミリの甲状腺がんを発見できる高い診断技術と検査設備を備えています。

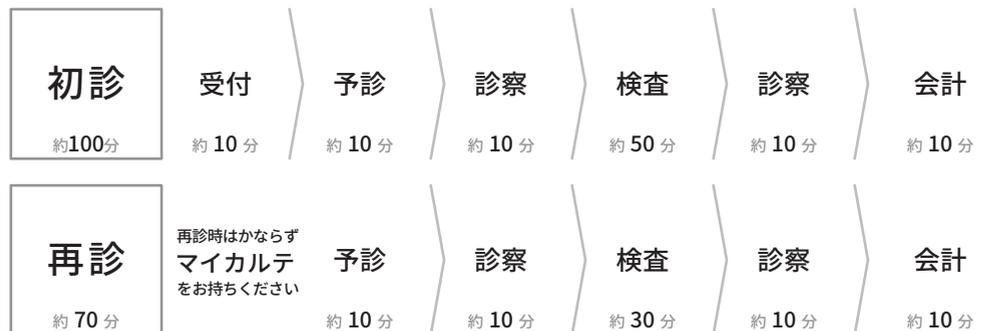
アイソトープ治療が姪浜でおこなえます。

国内でも数少ないバセドウ病のアイソトープ治療がおこなえる施設を備えています。

第二の意見＝セカンドオピニオン、歓迎しています。

セカンドオピニオンをおこなっています。（正確な診断のために検査をおこないます）

診療の流れ



○甲状腺疾患 累計患者数 約 420,392 名 (2002 年～2019 年までの 18 年間) ○甲状腺疾患 年間患者数 約 43,279 名 (2019 年実績)



エコー（超音波）検査の様子

主な症状

- ・動悸
- ・多汗
- ・手のふるえ
- ・体重減少
- ・暑さに弱い
- ・目がでる
- ・疲れやすい
- ・だるい
- ・寒さに弱い
- ・体重増加
- ・首が腫れる
- ・のどに違和感
- ・不妊

甲状腺の病気は、他の病気と似た様々な症状が出るため、専門医でなければ診断が難しい病気です。「もし違ったら・・・」なんて思わず、健康診断のつもりで気軽に受診してください。

検査の種類

バセドウ病	橋本病	甲状腺腫瘍
<ul style="list-style-type: none">・血液検査・甲状腺超音波検査・尿検査・心電図検査・甲状腺ヨード摂取率検査	<ul style="list-style-type: none">・血液検査・甲状腺超音波検査・心電図検査	<ul style="list-style-type: none">・血液検査・甲状腺超音波検査・細胞診検査・頸部 X 線検査

初めて受診する人へ

- ・これまでに甲状腺に関する検査結果がありましたらご持参ください。
 - ・U 字首シャツやブラウスなど、首まわりがあいた服でお越しください。
 - ・現在飲んでいる薬があればすべてご持参ください（お薬手帳でも可）。
- *不明な点はお電話にてお問い合わせください。

技術と実績と熱意

私たちは糖尿病と甲状腺の病気の専門クリニックです。開院以来、ずっと糖尿病の治療、甲状腺の治療を専門的に取り組んできました。最新の検査機器類を導入し、日々更新される医療情報を取り入れ、常に糖尿病の専門家・甲状腺の専門家としてトップを目指してきました。その結果これまでの18年間で、のべ62万人の治療に携わることができました。

糖尿病専門・甲状腺専門であり続けるのは、病気をしっかりと治すため。全く同じ人がいないように、病気の状態も同じものはありません。その些細な違いや変化を捉え、最も適切な治療を行うために、私たちは専門家を選びました。病気をしっかりと治したい、そんな人のための専門クリニックです。

待合室から眺めた臨床検査室

糖尿病

合併症がおきないようにしっかりと治療していけば決してこわい病気ではありません。糖尿病の治療は病院ではなく、毎日の生活の中にあります。そして生活はひとりひとり違うもの。ですから治療の内容は「あなた専用」でなくてはなりません。薬も食事も運動もあなたのためだけに、治療のプロがあなたと一緒に考えます。



薬

糖尿病専門医・研修指導医が担当

薬は使わなくてよい場合もありますが、身体の状態によっては、薬の力を借りた方がよい時もあります。ここ数年で様々な効き方、使い方の薬が登場し、選択の幅は大きく広がっています。それぞれ特徴があり、それを熟知した私たち糖尿病専門医が生活のリズムや目的に合わせて処方することで、より負担の少ない治療を行うことができます。



食事

管理栄養士が担当

糖尿病の食事の話と聞くと管理栄養士に注意され『あれもこれも食べられなくなる』と思ってしまうか。食べることは生きること、あなたの身体をつくり、活動の源となるのが食事です。あなたの生活や身体に合った食べ方をあなたと一緒に見つけるのが当院の食事カウンセリングです。食べ方のコツが分かれば、今まで以上に食事を楽しむことができるようになります。



運動

健康運動指導士が担当

激しいスポーツだけが運動ではありません。普段の生活の中、例えば駅の階段、スーパーでの買い物、お風呂あがりに髪を乾かす時も身体を動かすチャンスになります。薬や食事だけよりも、運動も一緒にすることで効果はずっと高まります。カロリー消費のためだけではなく、何よりも身体を動かすことは気持ちのいいもの。楽しいと感じられる程度が最適です。

甲状腺の病気

甲状腺の病気にかかっている人は意外に多い。

検診で甲状腺の機能に異常があった人は

男性 7人に1人 (14.4%) 女性 4人に1人 (24.7%)



がなんらかの異常値を示していたという報告*があります。 *日本内科学会 日内会誌 99:683~685、2010



セルフチェック

これらの症状が数ヶ月以上続いたら受診しましょう。

- 心臓がドキドキする たくさん汗をかく 手がふるえる 体重が減る 目が出る
- 疲れやすい イライラする 落ち着かない 暑がり 下痢 髪が抜ける
- たくさん食べても太らない からだがだるい やる気がでない 体重がふえる
- 太る 首が腫れる のどに違和感がある 寒がり 肌が乾燥する 肌がカサつく
- からだがかゆい からだがむくむ 便秘 昼間も眠い 生理不順
- 首にしこりがある からだが重い 不妊。



不妊

甲状腺の病気が原因かもしれません。

WHO(世界保健機構)では、避妊をしていないのに2年以上妊娠できないことを不妊症としています。女性の場合、甲状腺の病気があると排卵が起きなくなったり、黄体機能が低下して、不妊症・不育症の原因になることがあります。甲状腺の状態は血液検査と首の超音波検査をおこない、約1時間でわかります。検査は診察日当日おこなうことができますので、医師やお近くのスタッフにご相談ください。検査で甲状腺の病気が見つかった場合、当院の専門医が治療をおこなうほか、不妊治療の専門医をご紹介します。特に妊娠中は甲状腺の状態を厳格にコントロールする必要があり、そのためには甲状腺の病気に詳しく多くの症例を診てきた専門医が見守ることが最適ではないでしょうか。新しい命を授かり育て元気な赤ちゃんを産むために甲状腺の専門検査を受けましょう。

天神

エントランス+受付+待合室

☎
ご予約は
お電話で

天神
092-738-1230

福岡県福岡市中央区天神3丁目1-1天神フタバビル7階 〒810-0001

受付時間 月・火・木 8:30~11:30 15:00~17:30
金 8:30~11:30 14:30~17:00
水・土 8:30~11:30

休診：水曜日午後・土曜日午後、日曜・祝日

*臨時休診があります。お電話にてご確認ください。
*ご予約いただいた方を優先させていただきます。
*土曜日は混雑するため、待ち時間が長くなります。
*平日 16:00~17:00 はご予約をお取りしやすい時間帯です。



受付



診察室



検査室



予診室



待合室



西鉄「福岡天神駅」・市営地下鉄「天神駅」下車。天神地下街西1出口すぐ横。
フタタ・ザ・フラッグ天神ビル（紳士服のフタタ本社ビル）まで徒歩7分程度です。

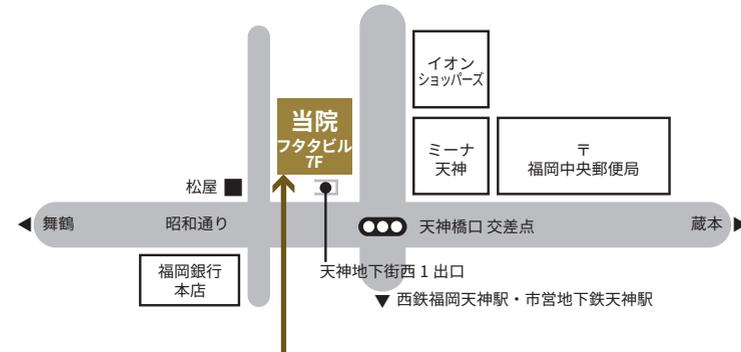


駐車場なし
西鉄バス 主な停留所名 *詳しくは西鉄バスにてご確認ください。
■天神北（フタタ前）■天神北（ショッパーズ前）■天神三丁目 ■天神郵便局前



動画で道案内

福岡市営地下鉄天神駅からフタバビル入口
まで動画で道順を確認することができます



入口（天神地下街西1出口横）

松屋の横、天神地下街西1出口を出て右手に
当クリニックの入口へつながるエレベーターが
あります。「FUTATA THE FLAG」の銀色の文字
の右手のガラスのドアから中に入り、左手の
エレベーターで7階までお越しください。



ご都合に合わせて「姪浜」で受診することもできます。